



州ジョージア... TMMK工場内の現行カマリ生産ライン

次世代の開発で協力

ボルシェ(独)とポルシェ(独)の共同開発... 両社は、将来的な車両開発の相乗効果で電動化、高効率化を進めるとしている。

次世代自動車 未来予想図

3大変革でデバイス市場はどのようになる?

近年、大変革が起きている。次世代自動車市場における「電動化・知能化・情報化」の3つの技術トレンドに着目し、デバイス市場へのインパクトを考察する。

【電動化①】

航続距離延長でEV市場が拡大

航続距離の延長は、EV市場拡大の鍵となる。欧州では販売される乗用車の約半分がプラグインハイブリッド(PHEV)やEVになることが予測される。

また、米国ではカリフォルニアに端を発した、OEMごとの販売台数のうちEVやPHEVの販売台数割合を規定するZEV規制が、現時点で10州まで波及している。

さらに、環境規制が電動車を普及させる。欧州では2021年に、環境規制が電動車を普及させる。欧州では2021年に、環境規制が電動車を普及させる。

また、米国ではカリフォルニアに端を発した、OEMごとの販売台数のうちEVやPHEVの販売台数割合を規定するZEV規制が、現時点で10州まで波及している。

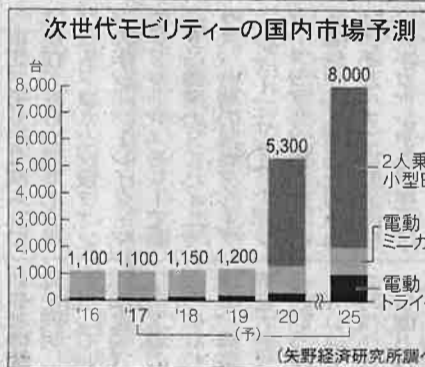
さらに、環境規制が電動車を普及させる。欧州では2021年に、環境規制が電動車を普及させる。

20年の国内市場530万台

2人乗り小型EVがカギ

開発協力によって次の10年をにらんだ体制を整えている。今後数カ月で共同チームが協力を決定し、2025年までの計画を決定する。

開発協力によって次の10年をにらんだ体制を整えている。今後数カ月で共同チームが協力を決定し、2025年までの計画を決定する。



2人乗り小型EVは、市場の歴史が長い欧州の類... 日本でも現在市販されている次世代モビリティは電動バイクと電動ミニカーのみで、販売台数は限定的である。

需要増もLiB供給不足に直面

LiBの成長を牽引するEVの代表車種の搭載電池容量は、テスラのModel Sで60kWh、日産リーフで30kWhであるのに対し、PHEVの代表車種はGMのボルトで17kWh、トヨタのプリウスで8kWh程度と、決して余剰分があるわけではない。



世界市場におけるパワートレインミックス予測... エレクトロニクスをはじめ、幅広い産業分野に関する知見を基に、民間事業者や金融機関、政府系機関を対象にコンサルテーションなどの支援を行っている。

電子デバイス産業新聞主催セミナー
日 時：2017年6月21日(水) 10:00~17:40
会 場：東京・富士ソフトアキバプラザ 7F
主 催：電子デバイス産業新聞 J22
参加費：32,000円+税/1名(テキスト、食事・飲物付)
申込締切：6月20日(火)
『パワー半導体』入門
第1部 ようこそ「パワー半導体」の世界へ